

① 店舗名 居酒屋三重県庁 三重A店

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。  
※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を入力してください。支給額等を必ずご確認くださいのうえ、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

#### 【売上高方式】

中小企業ですか？

※ 中小企業は、飲食業については資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人。ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。

はい

いいえ

令和元年又は令和2年いずれかの5月の売上高の合計は、2,325,000円（1日当たり75,000円）を越えますか？

売上高減少額方式をご利用ください

いいえ又は不明

令和元年又は令和2年いずれかの5月と令和3年の5月の売上高減少額の合計が775万円（1日当たり25万円）を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。

30,000円 ×	② 時短協力日数	=	当該店舗の支給額
	日		円
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します			

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

令和元年又は令和2年5月の売上高	令和元年又は令和2年5月の1日当たりの売上単価	
① ③ 4,000,000 円	② 51,613 円	
÷ 31 日 × 0.4 =	↓ 千円単位切上	
	令和元年又は令和2年5月の1日当たりの売上単価	
	③ 52,000 円	
	【上限10万円】	
令和元年又は令和2年5月の1日当たりの売上単価	時短協力日数	当該店舗の支給額
④ 52,000 円 ×	⑤ ④ 21 日	= ⑥ 1,092,000 円

⑤  上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（）のみ入力可能です。  
※のセルで「チェック」と入力して変換すると、が変わります。

#### ①店舗名

申請する店舗名を記入してください。

#### ②時短協力日数

1日あたりの売上高が75,000円を越えない方は時短協力日数を記入してください。

#### ③令和元年又は令和2年5月の売上高

1日あたりの売上高が75,000円を越える方は記入してください。（課税事業者は税抜き）

#### ④時短協力日数

1日あたりの売上高が75,000円を越える方は時短協力日数を記入してください。

#### ⑤内容チェック

記載内容に間違いがないか確認のうえ、を記入してください。